

■ 科目基本情報

科目名	アナログアニメーション演習						
単位数	4	授業時数	68 時間	学年	2年	学期	通年
必修/選択区分	必修			主たる授業方法	演習		
担当教員	山本 梓司, 赤木 崇徳, 田中 佑弥						
教員の実務経験	有:実務経験のある教員による授業科目			実務経験職種	映像編集		
企業等連携授業	該当しない			職業実践専門課程の企業等連携科目			
連携企業等							

■ 科目詳細情報

授業概要	ストップモーションなどアナログ技法を用いたアニメーション制作をグループワークとして体験する事により、ソフトのみを使用したデジタル制作では得られない物作り・表現者としての基礎を養う											
到達目標	ストップモーションなどアナログ技法を用いたアニメーション制作を作品として完成させることを目指す。前期で習得した技術を活用し、実践的課題を用いたフィニッシュワークを学ぶ。学期末に行われる全体発表会の作品精度向上を目指す。											
授業方法	実習形式での学習を実施し、専門分野に関するすべてにわたり実践的・総合的に学ぶ。											
実務家教員による実践的教育の内容	担当教員は現在、映像制作を行う業務に従事しており、効率の良い作業ラインを熟知している。当授業では現場で昔から使われてきた技術を活かしコンテンツとして完成させることを目標としている。											
成績評価方法	筆記試験 定期試験	0%	筆記試験 小テスト	0%	実技試験	0%	課題評価	50%	平常評価	50%	合計	100%
	課題評価は各単元の操作技術習得度を、平常評価は授業への取組姿勢や提出状況を評価指標とする。専門技術の習得度を多角的な視点から総合的に評価する。											
授業外における学修	各回指定の課題および個人制作の進捗を、授業前までにオンライン添削ツールへ提出する											
教科書・教材	「なし」											
参考文献・資料	特になし											
履修上の留意点	単位認定に必要な各単元の補習は、週を定めず実施する場合があります。											
授業計画	第 1 週	"授業説明(1) ピクシレーション・コマ撮りアプリの説明、参考作品鑑賞、テスト撮影"										
	第 2 週	"授業説明(2) ピクシレーション・コマ撮りアプリの説明、参考作品鑑賞、テスト撮影"										
	第 3 週	"コマ撮り(1) 技法:ピクシレーション(人間のコマ撮り)グループワーク"										
	第 4 週	"コマ撮り(2) 技法:スマホ コマ撮りアプリ(ストップモーションスタジオ)"										
	第 5 週	"プロット(1) 1) 昔話・民話を1つチョイス 例題:桃太郎"										
	第 6 週	"プロット(2) 2) 分析(簡略化) 例題:桃太郎 いつ、だれ、どこ、何を?"										
	第 7 週	"プロット(3) 3) アレンジ 半分ほど別の要素に変える 課題提出"										
	第 8 週	"■ピクシレーション(人間のコマ撮り)(1) テスト撮影 移動・地に足をつけたver・ジャンプver"										
	第 9 週	"■ピクシレーション(人間のコマ撮り)(2) 応用 アクション「瞬間移動、入れ替え、壁抜け」"										
	第 10 週	"■ピクシレーション(ショートムービー制作)(3) 動きを楽しむ、実写を観察する、グループワーク"										
	第 11 週	"■ピクシレーション(ショートムービー制作)(4) 役割分担:監督(リーダー)、カメラ、演出(演技指導)、編集、演者"										
	第 12 週	"■ピクシレーション(ショートムービー制作)(5) 内容決定、内容(プロット、シナリオ)を詰める。"										
	第 13 週	"■ピクシレーション(ショートムービー制作)(6) 内容決定、ラフコンテを書く。分担作業。コンテとロケハンなど。"										
	第 14 週	"■ピクシレーション(ショートムービー制作)(7) 小道具、服などの準備、撮影"										
	第 15 週	"■ピクシレーション(ショートムービー制作)(8) 編集作業 音素材やクレジットなどの準備"										
	第 16 週	"前期発表課題最終チェック 作品添削指導"										
	第 17 週	"前期合評会 全体での発表および作品講評を行う"										

授業計画	第 18 週	<p>■ピクシレーション(ショートムービー制作)(9)</p> <p>作品発表 作品講評など”</p>
	第 19 週	<p>ライトペイント</p> <p>カメラ(写真、映像)で撮る事の原理、環境光、被写体の反射率”</p>
	第 20 週	<p>ライトペイント(1)■カメラ設定、露出:シャッタースピード、絞り(F)値、感度、ホワイトバランス:色味の設定、色温度の設定</p>
	第 21 週	<p>ライトペイント(2)■長時間露光 シャッタースピードを設定 バルブ撮影</p> <p>被写体:人、物、ペンライトの光”</p>
	第 22 週	<p>ライトペイント(3)■ペンライトの光の種類 細い線 少し太い線 太い線</p> <p>ティッシュ・布などで光の強さを調節。カラーセロハン使用。”</p>
	第 23 週	<p>ライトペイント(4)</p> <p>■グループに分かれて撮影、舞台照明などを添付”</p>
	第 24 週	<p>ライトペイント(5)</p> <p>■作品発表、作品講評”</p>
	第 25 週	<p>後期作品進捗報告会</p> <p>現在の進捗状況の発表、ライブ配信も行い外部からの講評も実施する。”</p>
	第 26 週	<p>作品修正指示</p> <p>進級制作途中経過の進捗状況の確認後、各自の制作に関する技術的指導”</p>
	第 27 週	<p>Googleドライブ共有(1)</p> <p>3回のチェック期間にVコン、LO、クオリティのチェックなどを行う</p>
	第 28 週	<p>Googleドライブ共有(2)</p> <p>3回のチェック期間にVコン、LO、クオリティのチェックなどを行う</p>
	第 29 週	<p>Googleドライブ共有(3)</p> <p>3回のチェック期間にVコン、LO、クオリティのチェックなどを行う</p>
	第 30 週	<p>卒業課題チェック(1)</p> <p>作品添削個別指導 リテイク指示 ”</p>
	第 31 週	<p>卒業課題チェック(2)</p> <p>作品添削個別指導 リテイク指示 ”</p>
	第 32 週	<p>卒業課題チェック(3)</p> <p>作品添削個別指導 リテイク指示 ”</p>
	第 33 週	<p>卒業課題最終チェック</p> <p>作品添削指導 ”</p>
	第 34 週	<p>後期合評会</p> <p>全体での発表および作品講評を行う</p>